

## 乾燥対策をしても 85.3%の人が朝の乾燥が気になると回答

### 就寝中の「夜の空白時間」をサポートする、はるやまからの「着る」新提案

#### ～セラミド配合、新リカバリーウェア「YOKUNERU」～

ビジネスパーソンの健康を応援・サポートする、はるやま商事株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長 治山正史）は、男女 300 人を対象に「就寝中の乾燥に関する意識調査」を実施しました（※）。その結果、加湿器やボディクリーム等で対策をしても、朝には依然として乾燥を感じている「夜の空白時間」の実態が浮き彫りとなりました。

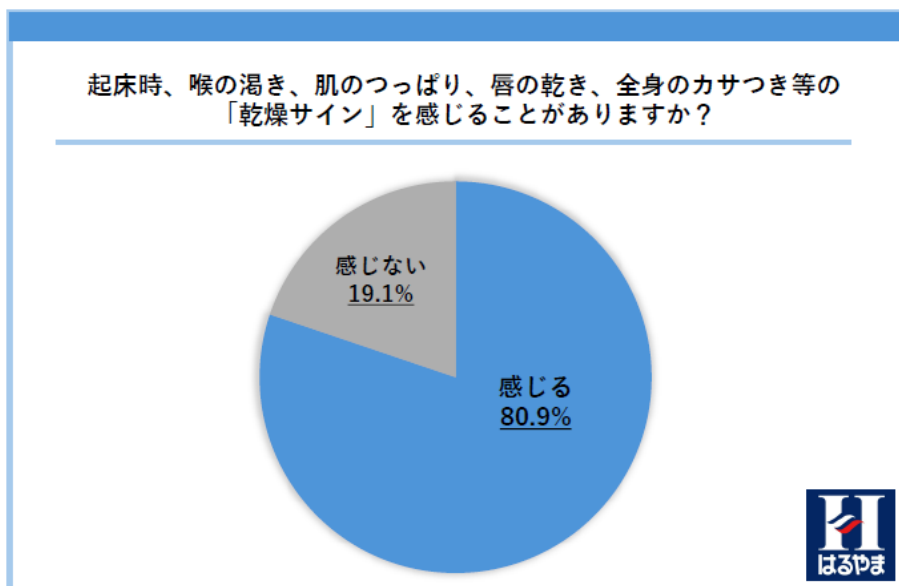
#### 調査の背景

春の新生活期は、一年の中でも乾燥リスクが続き、心身のコンディションが揺らぎやすい時期です。これまでスーツを通じて「オン」の時間を支えてきたはるやまは、多くの人が対策を講じている「就寝中の乾燥」に着目。調査の結果、従来の対策だけでは防ぎきれない“セルフケアの限界点”が明らかになりました。

#### 調査結果：8割以上が「乾燥サイン」を実感

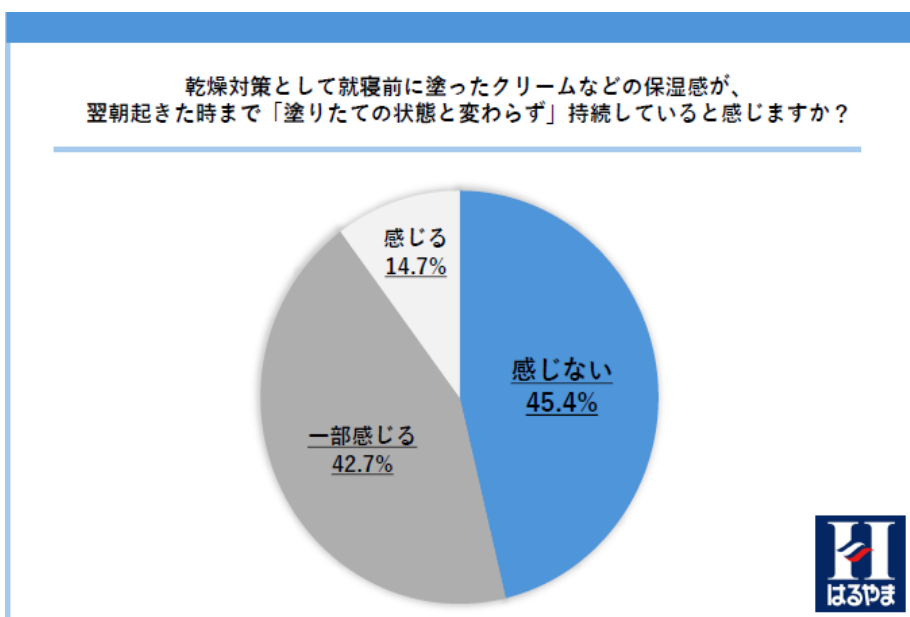
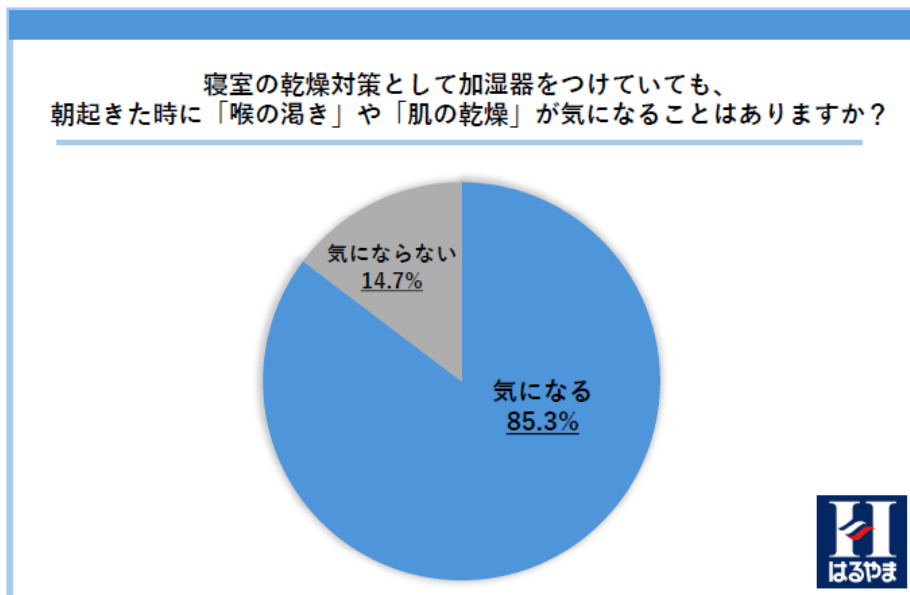
##### ■ 対策をしても、8割以上が起床時に「乾燥サイン」を実感

- ・起床時、喉の渇きや肌のつっぱりといった「乾燥サイン」を自覚している層は、全体の 80.9%に達しています。大多数が就寝中の潤い不足を課題としています。



## ■加湿器・クリーム派が実感する「セルフケアの限界点」

- ・加湿器を使用している層の 85.3%が、朝起きた時の喉や肌の乾燥を気にしています。  
空気の加湿だけでは、肌表面の潤い維持には限界があることが示唆されました。
- ・ボディケア用品使用者についても、約半数（45.4%）は翌朝には保湿感が薄れるか、ほとんど残っていないと回答。
- ・塗布直後には潤いを感じても、約 6～8 時間におよぶ睡眠中ずっとその状態を維持することは、既存の対策では困難であるという「セルフケアの限界点」が浮き彫りになりました。



## ■ 8 割以上がボディケアの「継続」に限界。睡眠中の“夜の空白時間”もリスクに

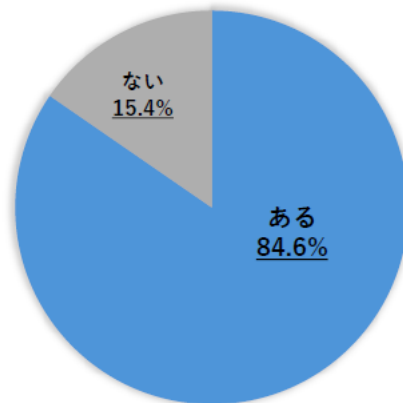
- ・日々のボディケアの実態について調査したところ、8 割以上（84.6%）が「面倒だ」「全身塗るのは大変だ」と感じてサボってしまうことがあると回答し、セルフケアを完璧に継続することの難しさが浮き彫りになりました。
- ・さらに、睡眠中の約 6～8 時間、肌が無防備な状態で水分が逃げ続ける「夜の空白時間」に対し、全体の 68.0%が不安やリスクを感じていることも判明しました。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

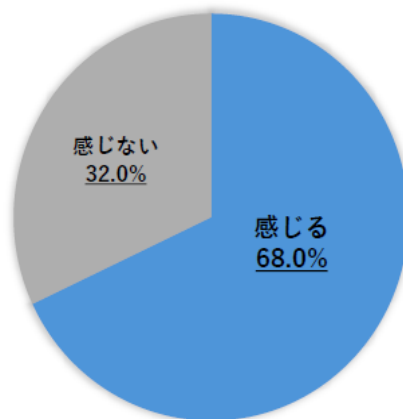
はるやま商事 PR 事務局 担当：塚本・鋤崎

TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-4335-8385 E-MAIL : haruyama\_2025pr@vectorinc.co.jp

寝る前のボディケアを「面倒だ」「全身塗るのは大変だ」と感じ、サボってしまうことがありますか？



睡眠中、肌が無防備な状態で「水分が逃げ続けている」ことに不安やリスクを感じますか



■調査の詳細

調査会社：株式会社ジャストシステム

調査時期：2026年2月13日～2月17日

調査方法：インターネット調査

対象条件：20代～60代までの男女有効回答数：n=320

選択肢形式；単一回答

集計方法：小数点処理

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

はるやま商事 PR 事務局 担当：塚本・鋤崎

TEL：03-6821-7863 FAX：03-4335-8385 E-MAIL：haruyama\_2025pr@vectorinc.co.jp

## 解説：既存ケアが届かない「就寝中の乾燥」の正体

本調査で浮き彫りになった「既存ケアだけでは防ぎきれない”セルフケアの限界点”の実態」について、美容皮膚科医として多くの肌悩みに向き合う渋谷友香医師（表参道スキンケアクリニック）に、専門的な視点から解説をいただきました

### Q. 加湿器やクリームなど、既存の対策をしても、朝に乾燥を感じてしまうのはなぜでしょうか？

A. 「加湿器は部屋の空気は潤しますが、肌表面の水分環境を直接的に制御し続けるには限界があります。また、クリームも時間の経過とともに効果が薄れていくため、8時間近い睡眠中、無防備な状態になる肌をずっと守り抜くことは容易ではありません。特に乾燥が厳しいこの季節には、衣類やスキンケア、入浴など様々な工夫を組み合わせ、効率的にコンディションを維持することがおすすめです。」



表参道スキンケアクリニック  
渋谷 友香医師

## 睡眠環境を大切に

日々の健康のために睡眠環境を見直してみることが大切です。そのさいに、布団や枕などに注目することは多いですが、寝間着にまでこだわることはあまりありません。しかし体に直接触れる寝間着こそ日々の健康をサポートする選択肢としてほしい。そんな思いを込めてリカバリーウェア「YOKUNERU」を提案しています。

### ■新しい夜の過ごし方の提案

本製品は、繊維に「シアバター」や「セラミド」といった成分を直接配合した独自の素材を採用しています。成分配合によるしっとりとなめらかな肌触りを追求するとともに、就寝中の心地よい環境をサポートします。

- ・一般医療機器としての機能：「血行促進」「疲労回復」「筋肉のコリ緩和」のコア機能を備えています。
- ・新カラーの展開：ホワイト、ブラックに加え、新たにネイビー、ピンク、グレーの3色を発売開始いたしました

※本製品は繊維にシアバター、セラミドを配合していますが、特定の症状の改善や保湿を保証するものではありません。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

はるやま商事 PR 事務局 担当：塚本・鋤崎

TEL：03-6821-7863 FAX：03-4335-8385 E-MAIL：haruyama\_2025pr@vectorinc.co.jp



## ■製品情報

【製品名】 YOKUNERU ※注1

【価格】 単品価格 7,450 円(税込) 上下価格 14,900 円 (税込)

【発売日】 2025 年 11 月 19 日 (ブラック、ホワイト)  
2026 年 1 月 28 日 (ネイビー、ピンク、グレー)

【サイズ展開】 SS.S.M.L.LL

【カラー展開】 ホワイト、ブラック、ネイビー、ピンク、グレー

【販売サイト】 <https://yokuneru.jp>

【販売場所】 一部はるやま店舗・楽天市場・はるやまオンラインサイト

※ 一部店舗で取り扱いが無い場合がございますのでお近くの店舗へお問い合わせください。

※注1 一般医療機器区分「家庭用遠赤外線血行促進用衣」  
医療機器製造販売届出番号 27B3X00247999016



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

はるやま商事 PR 事務局 担当：塚本・鋤崎

TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-4335-8385 E-MAIL : haruyama\_2025pr@vectorinc.co.jp

新カラーのネイビー、ピンク、グレーも発売開始 (2026年1月28日)



ネイビー



ピンク



グレー

---

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

はるやま商事 PR 事務局 担当：塚本・鋤崎

TEL : 03-6821-7863 FAX : 03-4335-8385 E-MAIL : haruyama\_2025pr@vectorinc.co.jp